

吉川市の街路樹に関するアンケート
調査結果報告書

令和8年5月

<目次>

I	調査概要	1
II	調査結果	
1.	あなた自身のことについて	2
2.	現在の街路樹について	3
3.	今後の街路樹について	11

I 調査概要

■調査の目的

当市には、およそ3,000本を超える（低木の植栽を除く）街路樹があり、剪定や除草などの維持管理を行っているが、街路樹の巨木化、老木化が進み、枯れ木・枯れ枝などの増加による道路の安全性や景観上の問題などが生じている。

このことから、今後、街路樹のマネジメントに関する方針を作成していく上で、街路樹に関する市民等の考えや、意見などを把握することを目的として実施したものである。

■調査対象

市内に在住、在学、在勤の方

■調査方法

埼玉県市町村電子申請・届出サービスによるインターネット受付

■調査期間

令和7年11月4日（火）から12月4日（木）

■受付数

486件

■調査項目

1. あなた自身のことについて
2. 現在の街路樹について
3. 今後の街路樹について

■調査結果について

○比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。

このため、百分率の合計が100.0%にならないことがある。

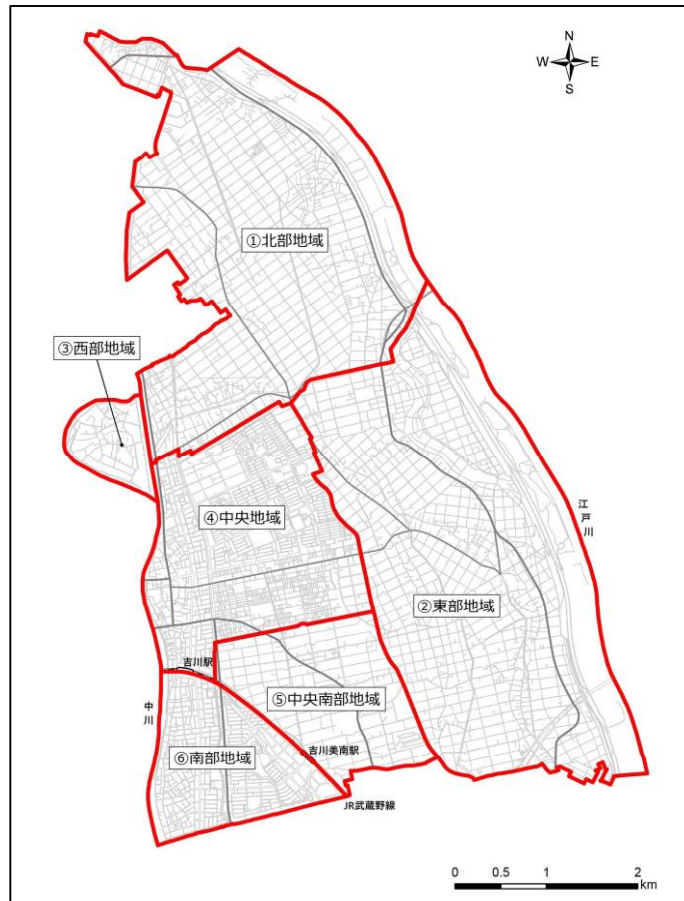
○基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。

Ⅱ 調査結果

1. あなた自身のことについて

問1 お住まい（在勤・在学を含む）の地域はどこですか？

回答	1 北部地域	2 東部地域	3 西部地域	4 中央地域	5 中央南部地	6 南部地域
回答数	7	19	0	316	9	135
%	1%	4%	0%	65%	2%	28%



問2 あなたの年齢（令和7年4月1日現在）は何歳代ですか？

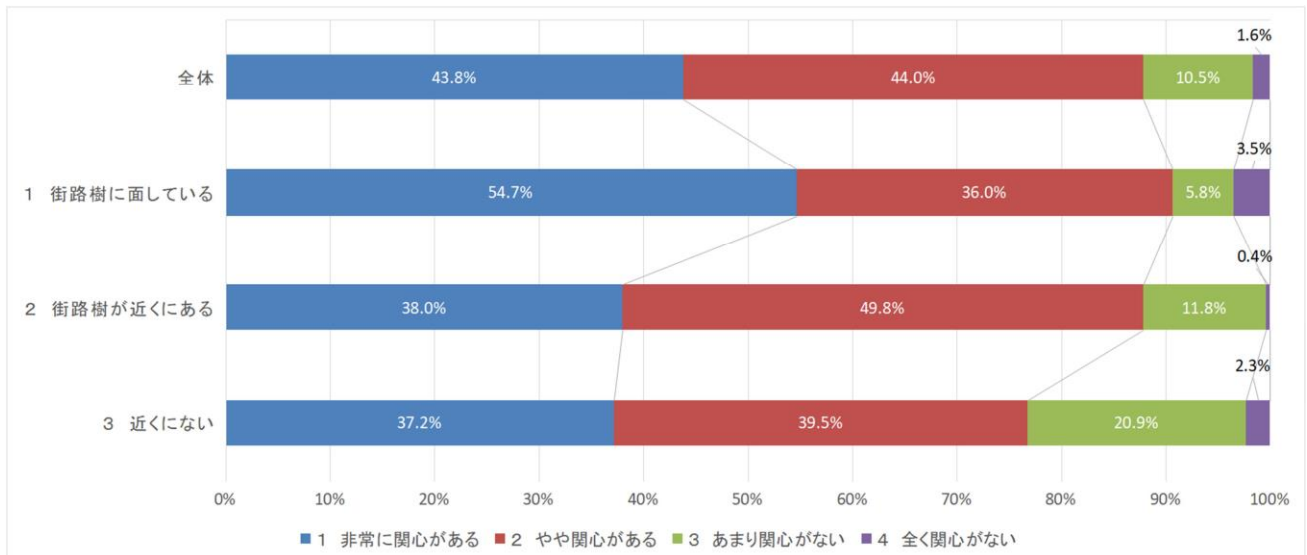
回答	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代	5 50代	6 60代	7 70代以上
回答数	4	27	68	107	162	69	49
%	1%	6%	14%	22%	33%	14%	10%

問3 お住いの環境についてお答えください。

回答	1 街路樹に面している	2 街路樹に面していないが近くにある（歩いて1～2分程度の距離）	3 近くにない
回答数	172	271	43
%	35%	56%	9%

2. 現在の街路樹について

問4 街路樹への関心についてお答えください。

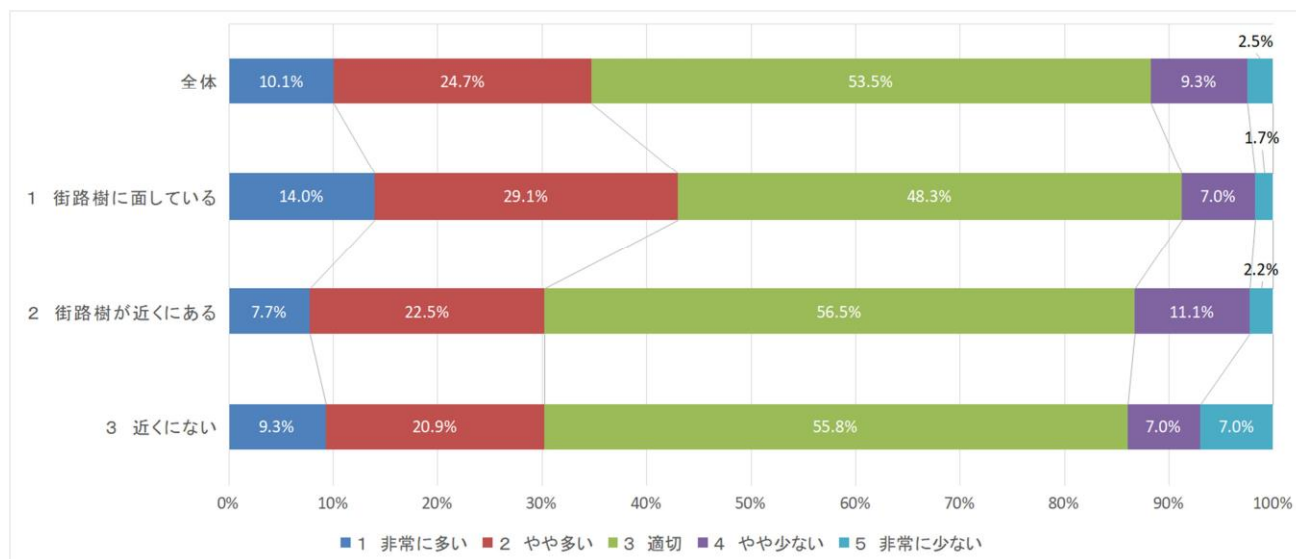


N=486

	1 非常に興味がある	2 やや興味がある	3 あまり興味がない	4 全く興味がない
全体	213	214	51	8
1 街路樹に面している	94	62	10	6
2 街路樹が近くにある	103	135	32	1
3 近くにない	16	17	9	1

全体では「やや興味がある」が最も多く 44.0%、次いで「非常に興味がある」が 43.8% となった。「非常に興味がある」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 54.7% であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 37.2% となっており、17.5 ポイントの差がみられた。

問5 市全体の街路樹の量について、どのように感じていますか？



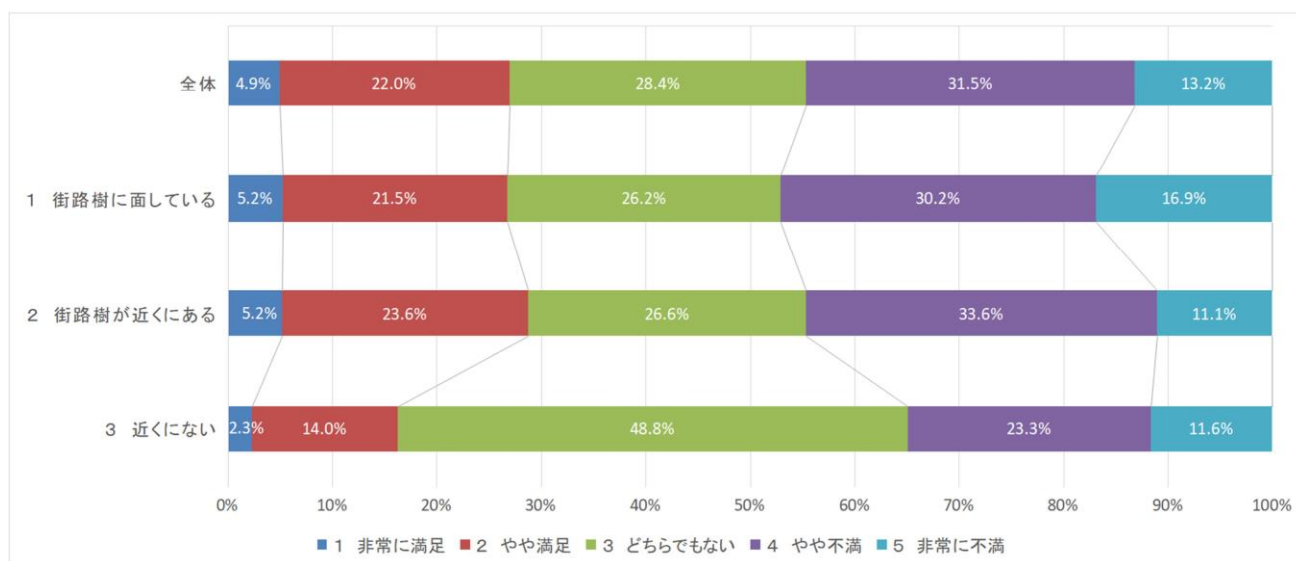
N=486

	1 非常に多い	2 やや多い	3 適切	4 やや少ない	5 非常に少ない
全体	49	120	260	45	12
1 街路樹に面している	24	50	83	12	3
2 街路樹が近くにある	21	61	153	30	6
3 近くにない	4	9	24	3	3

全体では「適切」が最も多く 53.5%、次いで「やや多い」が 24.7%となった。

「やや多い」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 29.1%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 20.9%となっており、8.2ポイントの差がみられた。

問6 現在の街路樹の樹形（樹木全体の外観や姿）や配置についてお答えください。

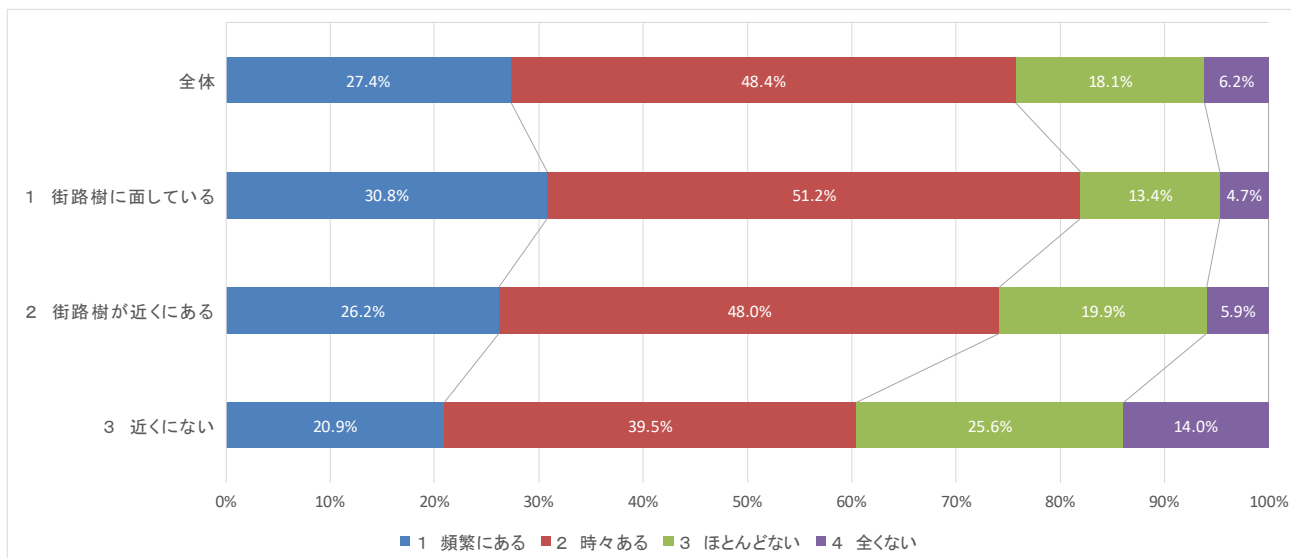


N=486

	1 非常に満足	2 やや満足	3 どちらでもない	4 やや不満	5 非常に不満
全体	24	107	138	153	64
1 街路樹に面している	9	37	45	52	29
2 街路樹が近くにある	14	64	72	91	30
3 近くにない	1	6	21	10	5

全体では「やや不満」が最も多く31.5%、次いで「どちらでもない」が28.4%となった。
 「どちらでもない」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が26.2%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は48.8%となっており、22.6ポイントの差がみられた。

問7 街路樹の枝や根が、通行や建物などに支障をきたしていると感じたことはありますか？

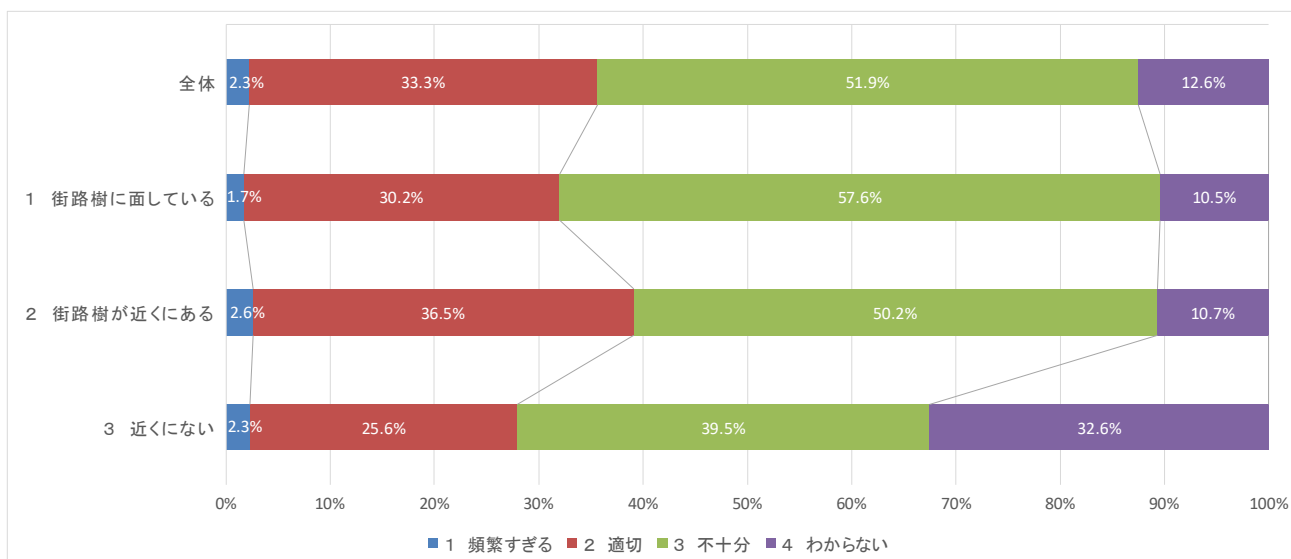


N=486

	1 頻繁にある	2 時々ある	3 ほとんどない	4 全くない
全体	133	235	88	30
1 街路樹に面している	53	88	23	8
2 街路樹が近くにある	71	130	54	16
3 近くにない	9	17	11	6

全体では「時々ある」が最も多く 48.4%、次いで「頻繁にある」が 27.4% となった。
 「ほとんどない」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 13.4% であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 25.6% となっており、12.2 ポイントの差がみられた。

問8 街路樹の剪定や手入れの頻度について、適切だと思いますか？



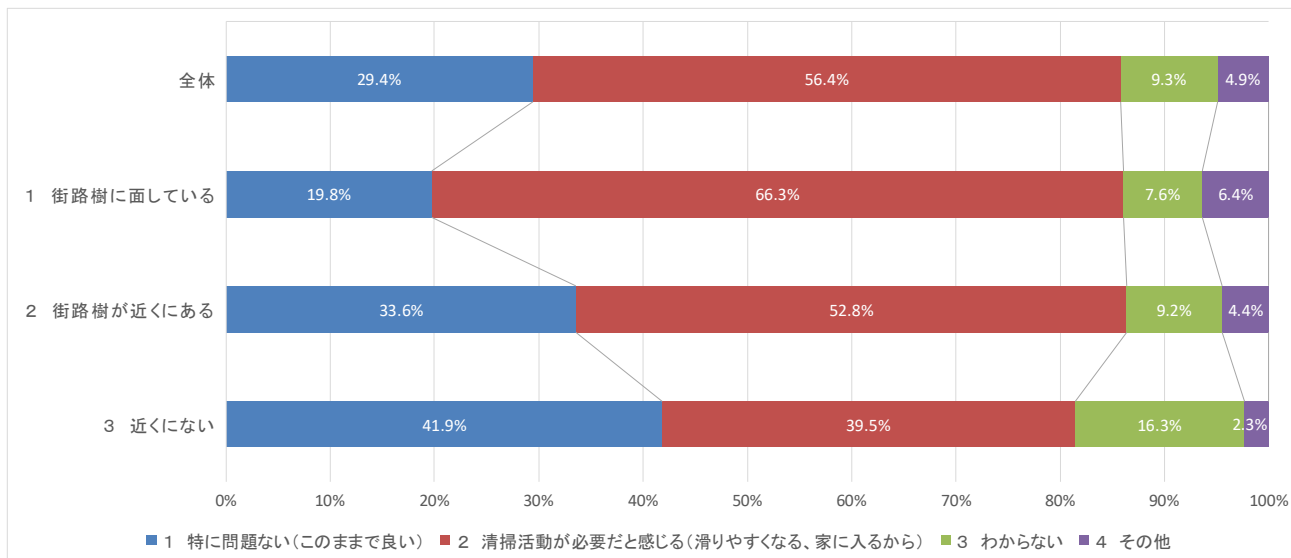
N=486

	1 頻繁すぎる	2 適切	3 不十分	4 わからない
全体	11	162	252	61
1 街路樹に面している	3	52	99	18
2 街路樹が近くにある	7	99	136	29
3 近くにない	1	11	17	14

全体では「不十分」が最も多く51.9%、次いで「適切」が33.3%となった。

「わからない」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が10.5%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は32.6%となっており、22.1ポイントの差がみられた。

問9 街路樹の落ち葉の処理について、どのように感じますか？



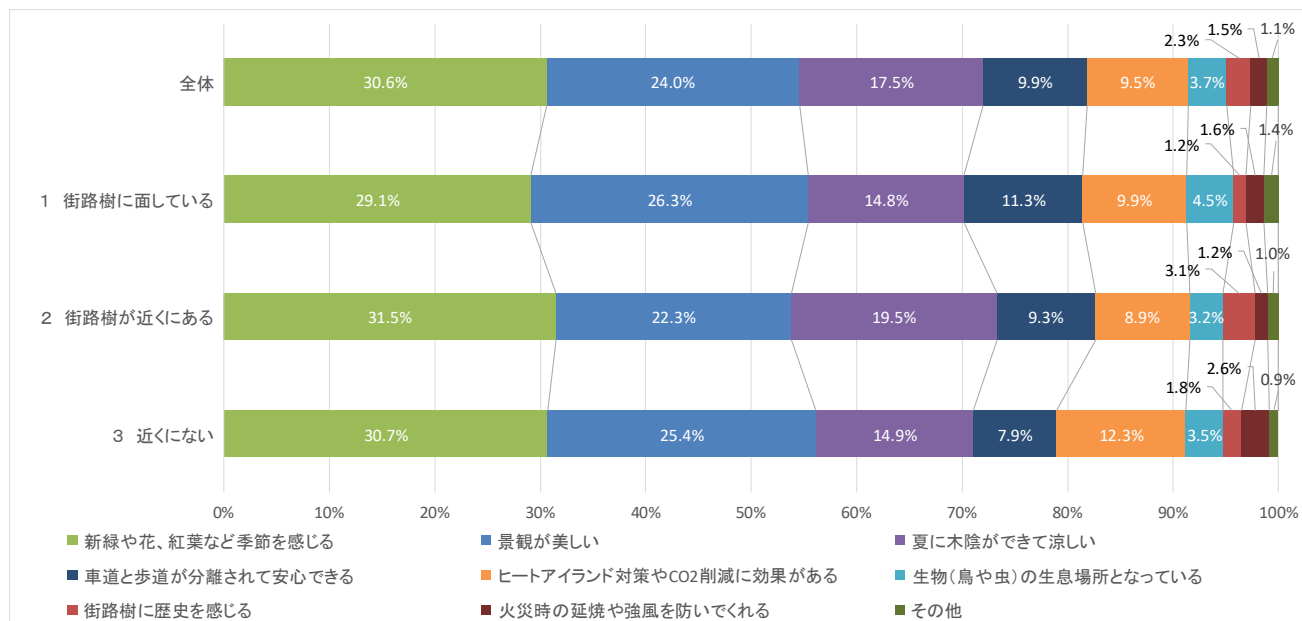
N=486

	1 特に問題ない (このままで良い)	2 清掃活動が必要だと感じる(滑りやすくなる、家に入るから)	3 わからない	4 その他
全体	143	274	45	24
1 街路樹に面している	34	114	13	11
2 街路樹が近くにある	91	143	25	12
3 近くにない	18	17	7	1

全体では「清掃活動が必要だと感じる」が最も多く 56.4%、次いで「特に問題ない」が 29.4% となった。

「清掃活動が必要だと感じる」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 66.3% であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 39.5% となっており、26.8 ポイントの差がみられた。

問10 街路樹についてよいと感じることは何ですか？



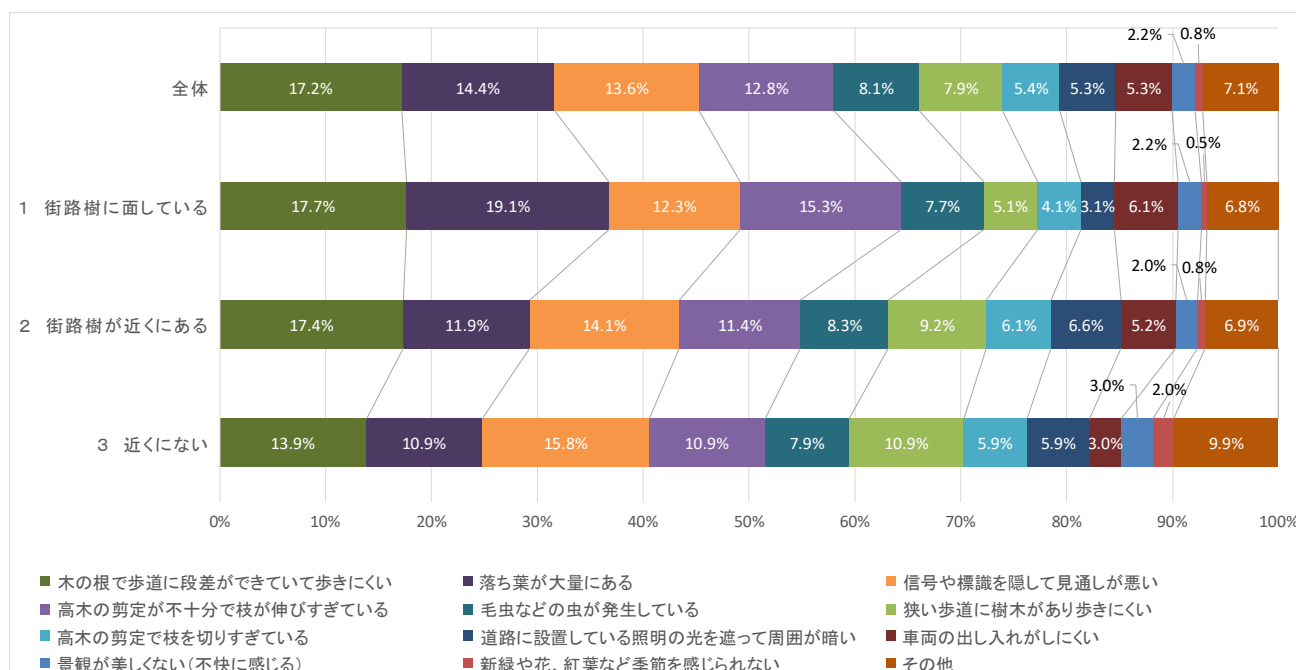
N=1226

	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
新緑や花、紅葉など季節を感じる	375	124	216	35
景観が美しい	294	112	153	29
夏に木陰ができて涼しい	214	63	134	17
車道と歩道が分離されて安心できる	121	48	64	9
ヒートアイランド対策やCO2削減に効果がある	117	42	61	14
生物(鳥や虫)の生息場所となっている	45	19	22	4
街路樹に歴史を感じる	28	5	21	2
火災時の延焼や強風を防いでくれる	18	7	8	3
その他	14	6	7	1

全体では「新緑や花、紅葉など季節を感じる」が最も多く 30.6%、次いで「景観が美しい」が 24.0% となった。

また、街路樹について良いと感じる点に関しては、街路樹に面しているか否かによるポイント差はあまり見られなかった。

問 1 1 街路樹について問題だと感じることは何ですか？



N=1152

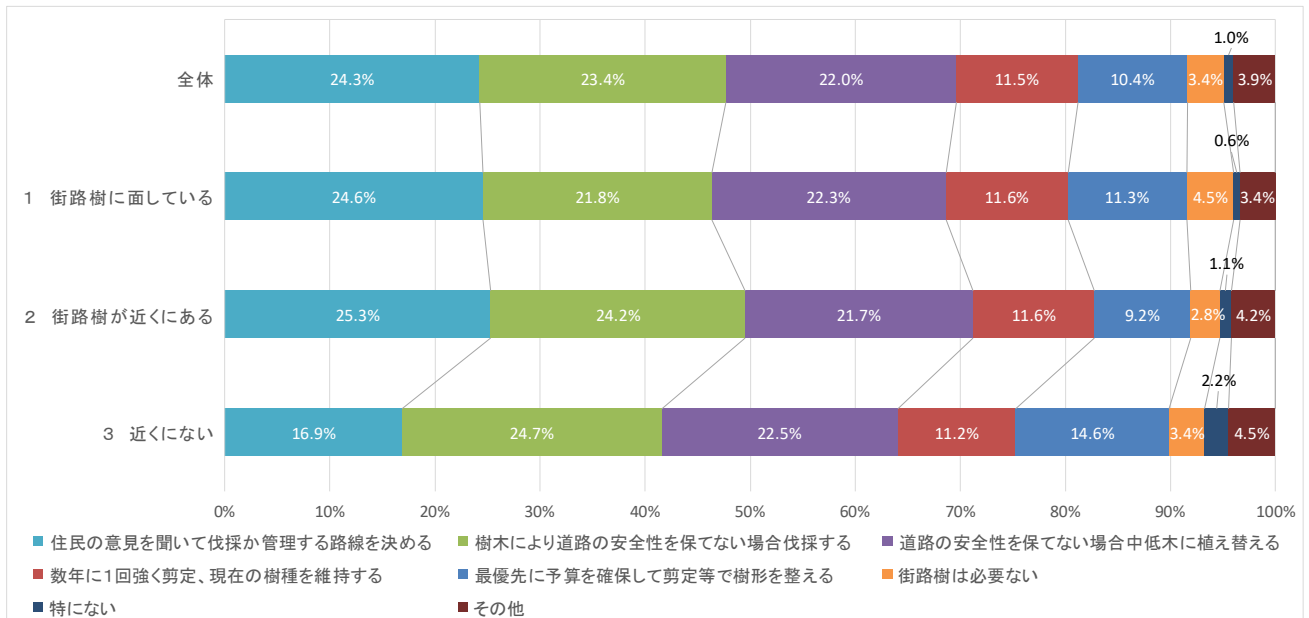
	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
木の根で歩道に段差ができていて歩きにくい	198	73	111	14
落ち葉が大量にある	166	79	76	11
信号や標識を隠して見通しが悪い	157	51	90	16
高木の剪定が不十分で枝が伸びすぎている	147	63	73	11
毛虫などの虫が発生している	93	32	53	8
狭い歩道に樹木があり歩きにくい	91	21	59	11
高木の剪定で枝を切りすぎている	62	17	39	6
道路に設置している照明の光を遮って周囲が暗い	61	13	42	6
車両の出し入れがしにくい	61	25	33	3
景観が美しくない(不快に感じる)	25	9	13	3
新緑や花、紅葉など季節を感じられない	9	2	5	2
その他	82	28	44	10

全体では「木の根で歩道に段差ができていて歩きにくい」が最も多く17.2%、次いで「落ち葉が大量にある」が14.4%となった。

「落ち葉が大量にある」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が19.1%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は10.9%となっており、8.2ポイントの差がみられた。

3. 今後の街路樹について

問 1 2 今後の街路樹の管理について、あなたの考えに近いものはどれですか？



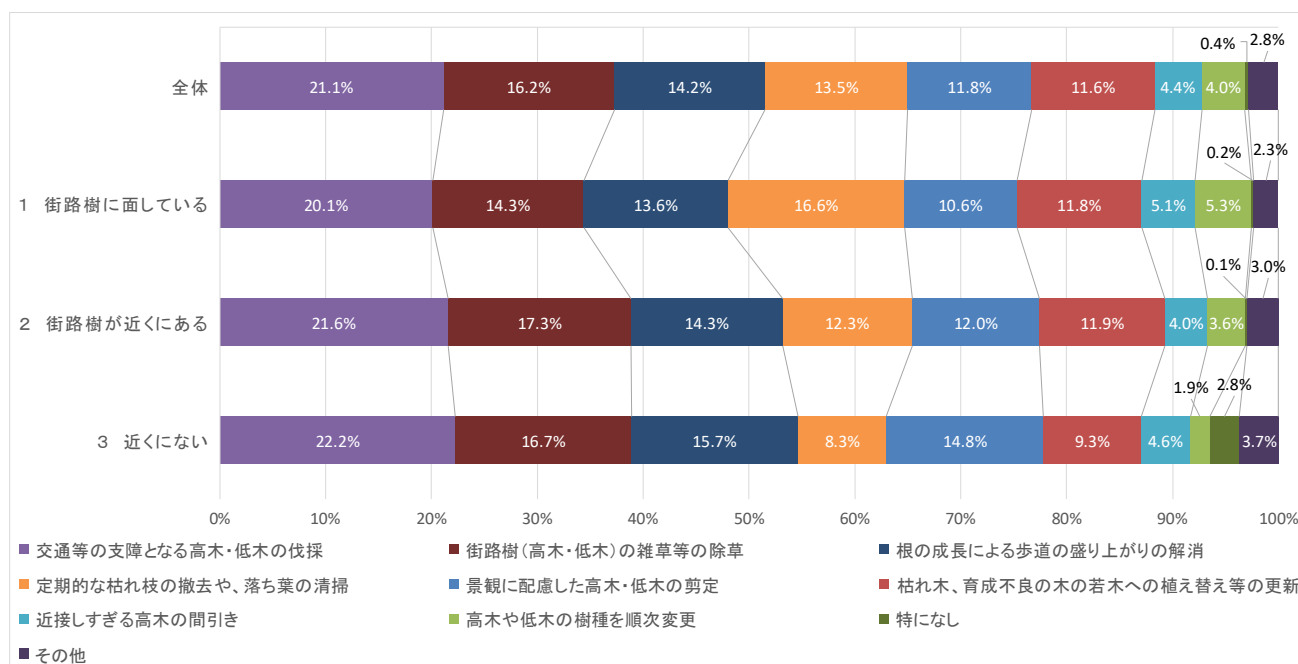
N=988

	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
住民の意見を聞いて伐採か管理する路線を決める	240	87	138	15
樹木により道路の安全性を保てない場合伐採する	231	77	132	22
道路の安全性を保てない場合中低木に植え替える	217	79	118	20
数年に1回強く剪定、現在の樹種を維持する	114	41	63	10
最優先に予算を確保して剪定等で樹形を整える	103	40	50	13
街路樹は必要ない	34	16	15	3
特にな	10	2	6	2
その他	39	12	23	4

全体では「住民の意見を聞いて伐採か管理する路線を決める」が最も多く 24.3%、次いで「樹木により道路の安全性を保てない場合伐採する」が 23.4% となった。

「住民の意見を聞いて伐採か管理する路線を決める」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 24.6% であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 16.9% となっており、7.7 ポイントの差がみられた。

問 1 3 あなたが街路樹の管理で優先してほしいことは何ですか？



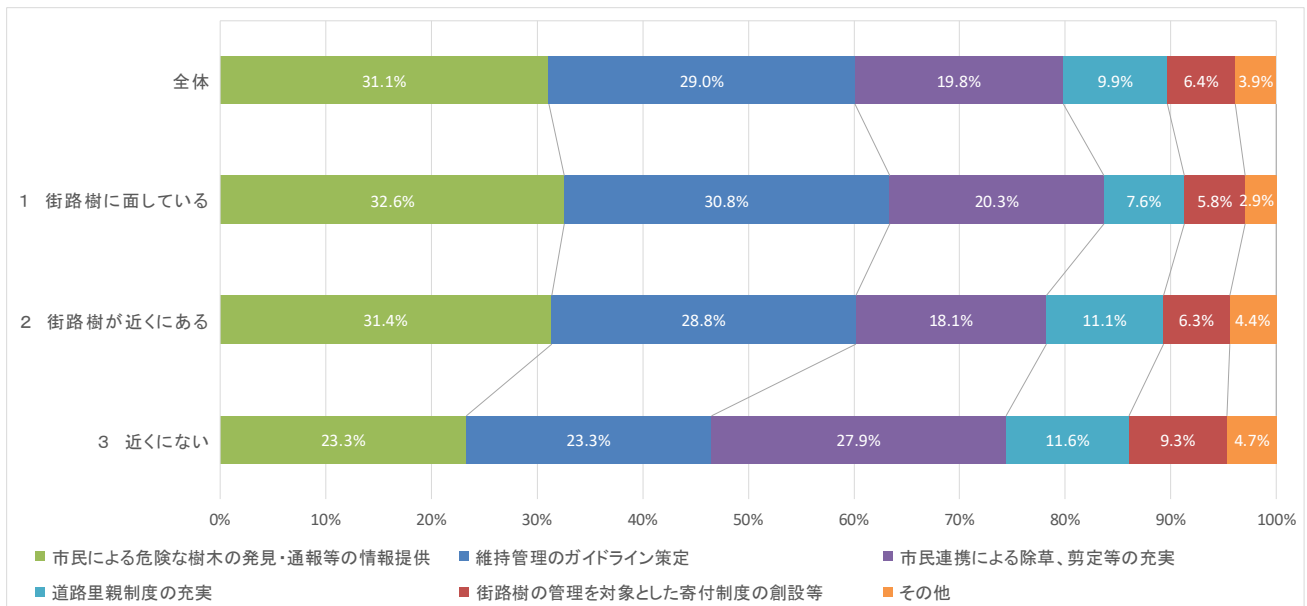
N=1241

	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
交通等の支障となる高木・低木の伐採	262	87	151	24
街路樹(高木・低木)の雑草等の除草	201	62	121	18
根の成長による歩道の盛り上がりの解消	176	59	100	17
定期的な枯れ枝の撤去や、落ち葉の清掃	167	72	86	9
景観に配慮した高木・低木の剪定	146	46	84	16
枯れ木、育成不良の木の若木への植え替え等の更新	144	51	83	10
近接しすぎる高木の間引き	55	22	28	5
高木や低木の樹種を順次変更	50	23	25	2
特になし	5	1	1	3
その他	35	10	21	4

全体では「交通等の支障となる高木・低木の伐採」が最も多く 21.1%、次いで「街路樹(高木・低木)の雑草等の除草」が 16.2%となった。

「定期的な枯れ枝の撤去や、落ち葉の清掃」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 16.6%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 8.3%となっており、8.3ポイントの差がみられた。

問 1 4 適切な街路樹の維持管理を行うために、どのような取り組みが有効だと思いますか？



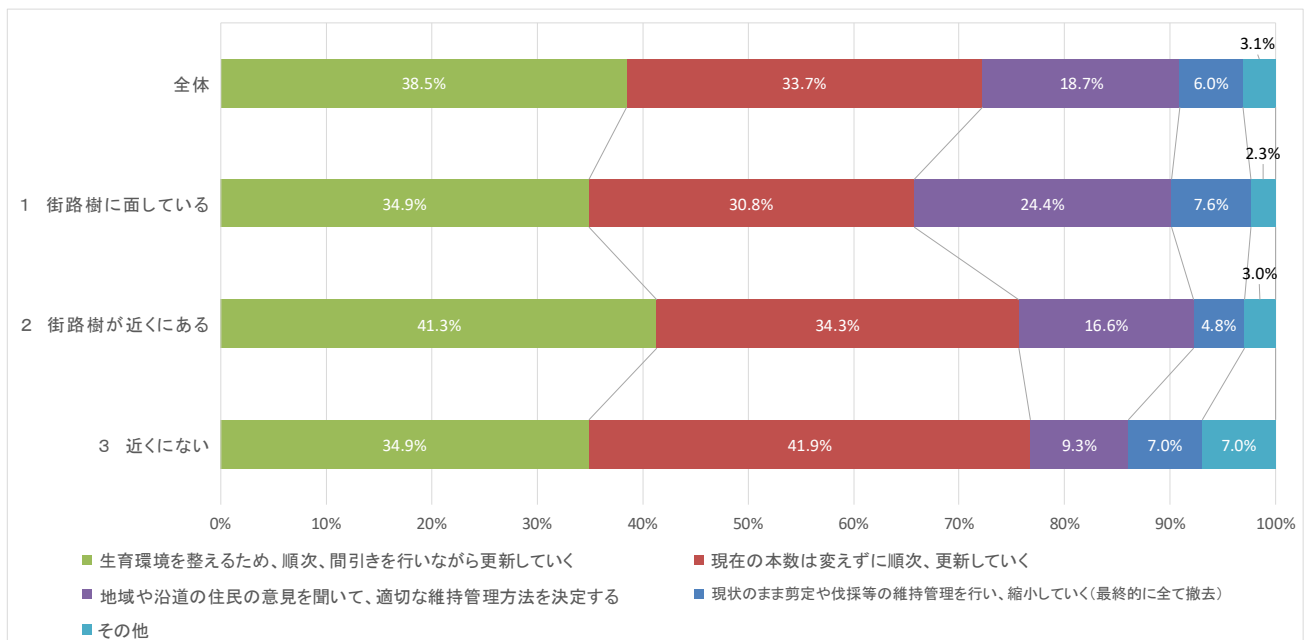
N=486

	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
市民による危険な樹木の発見・通報等の情報提供	151	56	85	10
維持管理のガイドライン策定	141	53	78	10
市民連携による除草、剪定等の充実	96	35	49	12
道路里親制度の充実	48	13	30	5
街路樹の管理を対象とした寄付制度の創設等	31	10	17	4
その他	19	5	12	2

全体では「市民による危険な樹木の発見・通報等の情報提供」が最も多く 31.1%、次いで「維持管理のガイドライン策定」が 29.0%となった。

「市民による危険な樹木の発見・通報等の情報提供」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 32.6%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 23.3%となっており、9.3ポイントの差がみられた。

問15 さくら通りの「さくら」の維持管理について、あなたの考えに近いものはどれですか？



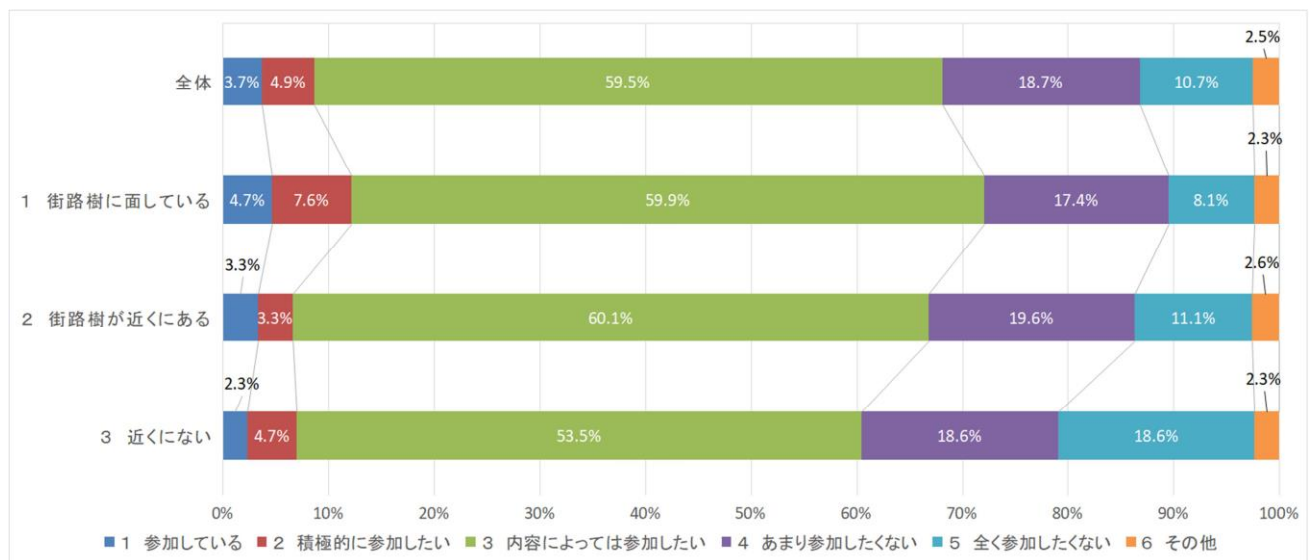
N=486

	全体	1 街路樹に面している	2 街路樹が近くにある	3 近くにない
生育環境を整えるため、順次、間引きを行いながら更新していく	187	60	112	15
現在の本数は変えずに順次、更新していく	164	53	93	18
地域や沿道の住民の意見を聞いて、適切な維持管理方法を決定する	91	42	45	4
現状のまま剪定や伐採等の維持管理を行い、縮小していく(最終的に全て撤去)	29	13	13	3
その他	15	4	8	3

全体では「生育環境を整えるため、順次、間引きを行いながら更新していく」が最も多く38.5%、次いで「現在の本数は変えずに順次、更新していく」が33.7%となった。

「地域や沿道の住民の意見を聞いて、適切な維持管理方法を決定する」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が24.4%であるのに対し、街路樹が近くにない場合は9.3%となっており、15.1ポイントの差がみられた。

問16 街路樹の維持管理に、市民や団体が参加する活動があれば参加したいと思いますか？



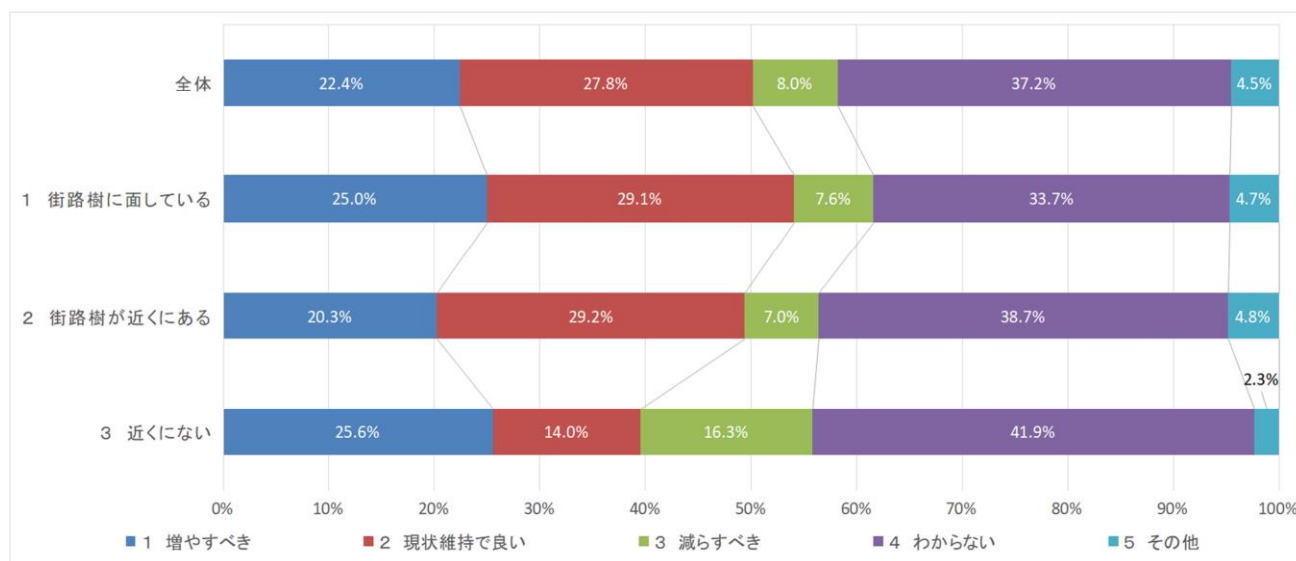
N=486

	1 参加している	2 積極的に参加したい	3 内容によっては参加したい	4 あまり参加したくない	5 全く参加したくない	6 その他
全体	18	24	289	91	52	12
1 街路樹に面している	8	13	103	30	14	4
2 街路樹が近くにある	9	9	163	53	30	7
3 近くにない	1	2	23	8	8	1

全体では「内容によっては参加したい」が最も多く 59.5%、次いで「あまり参加したくない」が 18.7%となった。

「全く参加したくない」と答えた方の割合は、街路樹が近くにない場合が 18.6%であるのに対し、街路樹に面している場合は 8.1%となっており、10.5ポイントの差がみられた。

問17-1 街路樹に関する予算について、どのように考えるべきだと思いますか？



N=486

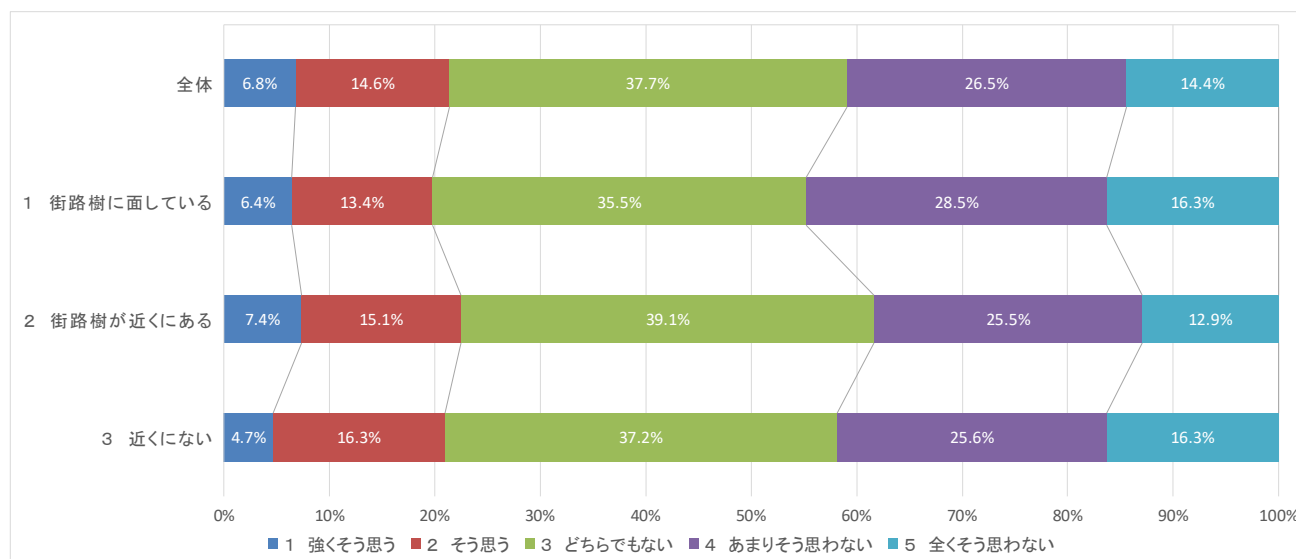
	1 増やすべき	2 現状維持で良い	3 減らすべき	4 わからない	5 その他
全体	109	135	39	181	22
1 街路樹に面している	43	50	13	58	8
2 街路樹が近くにある	55	79	19	105	13
3 近くにない	11	6	7	18	1

全体では「わからない」が最も多く 37.2%、次いで「現状維持で良い」が 27.8% となった。
 「現状維持で良い」と答えた方の割合は、街路樹に面している場合が 29.1% であるのに対し、街路樹が近くにない場合は 14.0% となっており、15.1 ポイントの差がみられた。

問17-2 問17-1で「1、2、3」のいずれかに回答した場合は、その理由をご記入ください。

問17-1で回答した選択肢	主な意見
「1 増やすべき」83件	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>安全対策に関する意見</u>（根上がりや樹木の繁茂、倒木などによる事故防止を優先して行なうべきなど） ・ <u>市民の負担軽減</u>（落葉清掃などの街路樹沿線住民の負担を減らすため市民サービスとして予算を充てるべきなど） ・ <u>景観・魅力維持に関わる意見</u>（景観維持やさくらの保護などに対する物価高騰や人件費上昇による増額はやむ負えないなど）
「2 現状維持で良い」81件	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>現状の管理体制、予算規模対する肯定的意見</u>（要望対応が迅速だった経験から適切だと判断しているなど） ・ <u>現状の予算の妥当性に関する意見</u>（内訳や相場が不明なため維持管理方針が策定されるまで判断ができない、現行予算内でより有効的に管理できるかを検証すべきなど） ・ <u>効率化、優先順位、工夫による現状維持</u>（剪定や除草の優先順位を明確に定めれば増額しなくとも対応可能ではないか、長期的視点で管理しやすい樹種や樹木自体を縮小して管理の質を維持していくべきなど） ・ <u>市民連携、ボランティア活用の提案</u>（除草や低木剪定をボランティアに協力を仰ぎ、浮いた予算を高木剪定や安全対策の予算を充てるべきなど） ・ <u>他インフラ整備の優先</u>（街路樹よりも他の防災対策に力を入れてほしいため増額は慎重になるべきなど）
「3 減らすべき」28件	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>予算配分の優先順位の見直し</u>（1億円という金額は高額であり他事業に回すべき、他事業とのバランスを重視すべきなど） ・ <u>樹木の本数削減、撤去によるコストカット</u>（交通の妨げになっている必要性の低い街路樹を積極的に減らし予算を縮小していくべきなど） ・ <u>緑の集約</u>（点在する街路樹を止め特定の拠点に緑を集中させるべき、吉川市は自然が多いため街路樹に固執せず公園の緑で十分であるなど）

問 1 8 今後、吉川市に街路樹を増やしてほしいと思いますか？



N=486

	1 強くそう思う	2 そう思う	3 どちらでもない	4 あまりそう思わない	5 全くそう思わない
全体	33	71	183	129	70
1 街路樹に面している	11	23	61	49	28
2 街路樹が近くにある	20	41	106	69	35
3 近くにない	2	7	16	11	7

全体では「どちらでもない」が最も多く 37.7%、次いで「あまりそう思わない」が 26.5% となった。

また、街路樹を増やしてほしいと思うかに関しては、街路樹に面しているか否かによるポイント差はあまり見られなかった。

問 19 街路樹に関して、他に何かご意見やご要望があればご自由にご記入ください。

- ・ 486件の回答のうち、208名の方からご意見・ご要望をいただきました。集計された中で、キーワードとして多く見られたものを挙げ、その主な回答を抜粋しました。
- ・ 下記で挙げたキーワード以外には、「剪定」「低木」「落ち葉・清掃」「害虫」などがありました。

件数	キーワード	主な回答
68件	管理・予算	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての街路樹が交通の妨げにならないよう、適切に管理して欲しい。 ・ 維持管理ができるなら街路樹を増やしても良いと思うが現状は管理ができるとは思えないので増やすのは賛成できません。 ・ 吉川市が緑豊かな街であることが魅力的なので、予算を増やしても今ある街路樹を無くさないで欲しい。安全面における間引きや伐採はして頂き、緑を保って欲しい。 ・ 予算が限られている中で、管理が十分に行き届かないのは理解できるが、何とか予算を確保して、管理を進めていただきたいと思います。
42件	雑草・除草	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路樹のある道路へ出る信号の無い交差点で、植樹帯に繁茂する雑草で左右確認がしにくい所がある。植えてある低木にも良くないし安全面からも除草回数を増やして欲しい。 ・ 歩道の雑草除去も合わせて除草の対応を考えてほしい。雑草が伸びすぎて、歩道の幅が狭くなるほどになっている箇所を多く見る。 ・ 除草してくださる方、年々暑い中、大変感謝しています。樹木の集合化による管理で効率アップできたら良いなと思っています。
40件	歩道・根上がり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 根が歩道に影響したり、樹木が大きく成長したり、枯れたりと課題が発生するので、目先の景観や一時的な住民感情ではなく、長期的な視点で色々対策してほしい。 ・ 時代とともに地域住民の道路利用への要求が変化しています。現在の高齢化では、段差のない広い歩道が求められていると考えます。 ・ 狭い歩道は、伐採して有効幅員を確保する。巨大化して根っこの盛り上がり解消する所は中木に植え替えて解消する、等メリハリのある整備をするべき。
33件	景観・季節	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路樹は景観、季節感などで必要だと思いますが老朽化により枝が折れるなどのニュースも耳にします。安全性を考え手入れ等は必要だと思います ・ 季節を感じますし、通りの名前にも樹木の名前がついています。元気のない樹木は伐採なども必要と思いますが、今の通りの景観がとても好きです。 ・ さくら通りのさくらは植え替えなどしながら景観を守って欲しいです。
30件	安全・見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全のため、樹形が整いやすく、視界をさえぎりにくい樹木を選んで更新していただけると幸いです。 ・ 歩行者の安全確保や自動車を運転する人の視線誘導の役割などを損なわない範囲で間引きを行ったり、法令上の緑地の確保は都市公園の充実に注力する代

	<p>わりに植樹帯をガードレールに変更するなど思い切った変更が、より市民から理解の得られる都市の緑地空間につながると思います。</p> <ul style="list-style-type: none">・見た目よりも安全性が大事だと思う。歩道にいる人が見えない、車で道路に出る時車が来ているのか雑草で見えない。・街路樹周りの植栽(特に竹や背の高い雑草)が繁茂したまま放置されていると、道路の見通しが悪くなり交通の危険を感じることも、けやき通りで何度かありました。
--	---